

令和7年 はたち 平戸市二十歳のつどい



1月3日、平戸文化センターで「令和7年平戸市二十歳のつどい」が開催されました。今年度20歳を迎える対象者260人のうち、鮮やかな着物やスーツを身にまとった211人が出席。友人や恩師との久しぶりの再会を喜び合いました。
 〇 生涯学習課生涯学習推進班 ☎22-9214



代表あいさつ (抜粋)

新成人を迎える今の心境はいかがでしょうか。私は5歳のころに父を亡くしましたが、その悲しみの中でも、ここまで育ててくれた母や兄弟、祖母や地域の方々、また先生方に感謝の気持ちが止まりません。

私は平戸中学校を卒業後、佐世保北高校に進学し、受験勉強に励む中で放送部として週に6回活動し、全国大会まで行くことができました。

現在は学習院大学に通い、法律関係の仕事に就職するため勉学に励んでいます。また大学では、天皇陛下の皇女である敬宮愛子さまと接する貴重な機会をいただくなど、さまざまな出会いに恵まれています。

私たちは今、社会人や学生として各々の道へ向かっています。これからの日本を担う人物として成長し、新たな世代を育てる必要もあります。平戸の歴史ある大地と心温かい人々に感謝し、人生を力強く歩むことを誓い、代表挨拶いたします。

代表あいさつ (抜粋)

私たちが中学校を卒業するころ、新型コロナウイルスが流行し、思い描いていた高校生活を送れず悔しい思いをしました。しかし、20年間で思い返すと楽しい思い出ばかりが蘇ります。これは色々な方に支えられてきたからです。20歳という節目に、支えられる側から支える側に変わられるよう精一杯生きたいと思えます。

私は今、陸上自衛隊に勤務しています。台湾有事の懸念など、日本をとりまく情勢はよくありませんが、平和な日本を守るため、日々訓練に励んでいます。「国防に興味がある」という方がいたらお声かけください。今まで支えられてきた私たちが、仕事に誇りと責任感を持ち、励むことが、最大の恩返しだと思います。今日という日を胸に刻み感謝の気持ち忘れず、新成人として自覚のある行動をしていきます。これからのご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いたします。



いわなが あみ 岩永 愛美 さん(平戸地区)



はしぐち ゆうと 橋口 優音 さん(南部地区)

大島中学校区



野子中学校区



平戸中学校区

令和7年 平戸市二十歳のつどい



生月中学校区



田平中学校区



度島中学校区



中部中学校区



中野中学校区



南部中学校区

